

横山幸次

区政報告
ニュース

513

2013年9月 8日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax3806-9246
x-raajcp@tcn-cat
v.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
x-yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログをご覧下さい。「横山幸次」で検索して下さい。

荒川区の防災を考える 町屋・尾久地域の不燃化事業 不燃領域率70%が目標だが？



下地図の黒塗り部分は、国土交通省が「著しく危険な密集市街地」(延焼危険性、避難困難性などが高い)としたところ。町屋は2・4丁目です...



黒枠内が「不燃化10年プロジェクト」区域(241%)

「241%」を一体にした計画でよいのでしょうか？
「危険度」の高い地域への独自対策が必要です
区は、都の「木密不燃化10年プロジェクト」に町屋・尾久地域を申請。2020年までに不燃領域率(下囲み参照)70%が目標です。しかし241%の広い地域全体の平均した不燃領域率です。道路が広がり、マンションが建てば不燃領域率は、数値上改善されます。もったときめ細かい対応、例えば国交省が発表した「著しく危険な密集市街地」と指摘された地域内の不燃領域率に基づいた対策を手厚く実施

また、このプロジェクトの問題は、道路拡幅、老朽家屋の除却と建て替えが中心です。建て替える資力もなく、経済的に困難な方は取り残されることも考えられます。道路周辺は改善されても、その内側は、ほとんど改善されないことも考えられます。そのため、住み替え用の公的住宅の整備

不燃領域率とは
公園や道路、コンクリートの建築物といった延焼を抑える場所が、地域内にどれだけあるかを元に算出した「街の燃えにくさ」を示す指標。計算上は、延焼を一定程度抑えるには40%以上が、ほとんど抑え込むには70%以上が必要だとされる。

木密地域不燃化10年プロジェクト支援策(整備メニュー)	
各戸訪問で老朽木造住宅除却、建て替え促進(コア事業)	老朽木造建築物除去事業 戸建て建て替え助成事業 固定資産税などの減免 建築相談ステーション設置 未接道敷地の先行取得
補助193号(旭電化通り)整備(コア事業)	都市計画道路の整備
主要生活道路整備促進(コア事業)	主要生活道路整備 用地折衝の専門家派遣 主要生活道路沿道建て替え促進
公園の整備	公園・防災広場整備 グリーンスポットなど整備
延焼遮断帯の形成	不燃化促進事業の実施(補助90号線)
永久水利整備	永久水利・防火水槽など整備



上から荒川車庫、巢鴨地蔵通り商店街、鬼子母神のケヤキ並木参道、「早稲田大学坪内博士記念演劇博物館」...



まちの話あれこれ
都電のスタンプラリーも始まります！
秋は荒川発の都電で沿線巡りはいかがですか！
今年も9月14日・10月27日まで都電荒川線スタンプラリー(沿線8施設でスタンプ・ためて応募すると景品も)が実施されます。この機会に都電沿線を訪ねてみてはいかがですか。区内では、おなじみの荒川遊園だけでなく荒川車庫を覗いてみるのも面白いと思います。この際、他区の見所も。庚申塚からは巢鴨地蔵通り商店街、鬼子母神では、歴史あるケヤキ並木
の参道を通って本堂に... などなど。終点早稲田からは、早稲田大学までちよつと足を伸ばして日本近代劇運動のリーダー・坪内逍遙を記念する演劇記念館(入場無料)に立ち寄るのも一考です。ほんの一部ですが、身近な公共交通機関、生活の足として本当に大事にしたいものです。横山幸次

裏面 代表質問要綱、高齢者住宅募集など

定例法律相談会
10月7日(月)
午後6時~8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。
生活相談は、随時受け付けています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627



荒川区のタブレットPCについて 経費内訳の説明がありました

項目	数量	6年リース費用	単年度費用	備考	
ハードウェア	タブレットPC(カメラ・タッチペン)	1178台	1億4949万円	2491万円	12.6万/台
	無線LANアクセスポイント	109台	2229万円	371万円	
	充電保管庫	74台	864万円	144万円	11.6万/台
	データセンターサーバ		156万円	26万円	
	電子黒板(配備済み)	37台	別途	1682万円	
ソフトウェア	授業支援ソフト等	4校	407万円	67万円	2.6万/台
	オフィス・サーバアクセス権等	1178台	3159万円	526万円	
	Dr.シンプラ	4校	139万円	23万円	
	ウイルス対策、WEBフィルタリング	1178台	791万円	131万円	0.7万/台
	管理用ソフト(アクセスログ管理等)		1482万円	247万円	
構築工事等	設計・工事・配線・初期設定		6909万円	1151万円	
運用保守・支援員配置	運用保守デスク等		2944万円	490万円	
	支援員の12カ月常駐・研修等	4校	2815万円	468万円	
合計	72か月	3億8692万円	6448万円	一枚当たり 1612万円	

8月30日の区議会文教・子育て支援委員会で区教育委員会から、国のICTヒューチャースクールモデル事業の内容などについて報告がありました。また9月から試行の4校タブレットPC全児童・生徒への配置経費(総額3億8千万円(72カ月リース)の内訳を初めて明らかにしました。それによると、タブレットPCは一台「12・6万円」+「オフィスなどソフト2・6万円」+「ウイルス対策7千円」で一台当たり約16万円。充電保管庫(20台保管)が1校当たり約1612万円です。

荒川区は、来年度小中学校34校全てでこの事業を実施することを計画しています。その場合、毎年8億円の支出が必要になります。

みなさんご意見をお寄せください。

この値段が、高いのか安いのか、素人目にはさっぱりわかりません。教育効果も含めてきちんとした検討に基づく判断が必要です。

国のモデル事業(ICTフューチャースクール事業)

項目	参考価格
タブレットPC(383台)	1830万円
インタラクティブ・ホワイトボード(電子黒板)	650万円
充電保管庫	130万円
アプリケーション(クラウドサービス含む)	770万円
校内LAN工事(機器設置・工事・設定等)	960万円
合計(買い取りコスト)	4340万円
単年度コスト(5年リース)	868万円

9月9日日本共産党代表質問…要綱(小林区議)

- 1、繰り返される増税と負担増から区民生活を守る対策・支援強化を。**
消費税増税と社会保障の一体改革で負担増と給付削減に反対すること。
要支援1、2の介護保険ははずしに反対すること。
子ども・子育て支援新制度の内容・問題点を区民に早急に周知すること。子ども子育て会議については、公開で区民公募と関係事業者が参加できるようにすること。
生活保護法改悪法案の再提出に反対し、生活保護費基準引き下げを止めるように働きかけること。
- 2、子どもの格差と貧困の連鎖をたちきるために**
単年度8億円かかるタブレットPCの全校・全児童・生徒への配備を見直すこと。
教材教具等への父母負担軽減や貧困の連鎖防止を優先させること。
非婚の母子世帯にも、「みなし寡婦控除」を実施し保育料等の軽減を図ること。
- 3、まちづくりと住宅政策について**
尾久・町屋地域に木密地域不燃化10年プロジェクト広げるに当たっては、燃えない・つぶれない、避難路確保を住民合意で進めるとともにとりわけ、公的賃貸住宅の確保など住み続けられるよう積極的な計画を持つこと。
脱法ハウスの調査にもとづき適切な指導をおこなうこと。
また、入居者への家賃補助や民間住宅、入居の際の初期費用の貸し付けなど検討すること。
- 4、公共建築物の老朽化対策と工事の質の確保などについて**
「公共建築物中長期改修計画」の実施にあたっては、定期的な改修など予防保全による長寿命化を基本に進めること。
1400億円にのぼる事業の平準化を図り、区内産業振興と技術労働者育成の観点を貫くこと。設計労務単価は確保すること。
- 5、平和行政の推進について**
平和市長会議に参加し、核兵器廃絶への運動の一翼をになうこと。
次代をなう子ども達に戦争体験、被爆体験などを伝える施策を展開する中で広島・長崎への派遣事業など本格的に強化すること。

お知らせ

区営高齢者住宅「空き待ち登録者」募集があります...

登録人数
 単身用 15人 2人世帯用 5世帯
 登録期間
 2013年11月6日～2014年11月5日
 申込期間 9月26日(木)、27日(金)
 午前9時～午後5時
 荒川区役所3階 304会議室
 【問い合わせ】 荒川区福祉部福祉推進課
 電話 (3802)-3111 内線 2615

9月区議会の日程

9月9日13時～ 本会議 各会派の質問
 14時頃 日本共産党の代表質問(小林議員)
 (ぜひ傍聴にお出かけ下さい)
 11日13時～ 本会議 各会派の質問
 12日10時～ 総務企画委員会
 " 福祉・区民委員会
 17日10時～ 文教・子育て委員会
 " 建設環境委員会
 決算特別委員会 以下の10時～15時
 9月19日・20日・25日・26日・27日・30日
 10月1日・3日
 10月7日11時～ 議運委員会
 8日13時～ 最終本会議